

労働基準監督官

小川 祥平

平成21年4月 任官



労働基準監督官を志望した理由を教えてください

大学在学中、就職するか大学院へ進学するかを考えていた時に、自分の進路を検討する一つとして大学で実施された公務員試験の学内講座を受けました。その時に労働基準監督官を知ったのですが、私は理系の学部にも所属していて、理系の者でも災害調査等、現場の仕事ができる労働基準監督官の仕事に興味を持ちました。

労働基準監督官採用試験は、「労働基準監督官B」と呼ばれる理工系の採用枠もありますので、法律だけではなく理工系の知識や経験が活かせる仕事だと思います。

実際に仕事をしてみて感じたことは？

労働基準監督官の仕事は労働者からの相談や申告のイメージがあるかもしれませんが、事業主からの相談も数多く受けます。事業主からの相談に対して、法律や事例を紹介しながら助言や指導を行い、事業主から感謝されることもありますね。また、企業団体に対する説明会を実施し、事業主の理解を深めてより良い労働環境を共に構築することも、労働基準監督官の仕事の魅力だと思います。

京都府北部の監督署に勤務されていますが、京都市内の監督署との違いを教えてください

北部地域の監督署に勤務してみて感じたことは、幅広く業務の経験が出来る点が良いと感じましたね。大規模な署になると、管内の業種から経験できない業務も出てきますが、北部地域では林業や港湾といった業種もあり、監督署業務が幅広く経験できます。

それと、子育てには良い環境だと感じています。海や山も近いですし、魚などの海産物も美味しいです。海の近くに住んでみて、自然に近い環境で子育てできるので、子どもの人生にとっても良い経験が出来ていると感じています。以前に、家の網戸に綺麗な虫がとまっていて、調べてみると「月の女神」と呼ばれる珍しい虫でした。そんな経験も身近にありますよ。

もちろん、北部署は都会と比べるとお店は少ないですが、生活用品は手近で揃いますし、今はインターネットで買い物もできますので、その点で不便は感じていません。

育児休業を取得した経験はいかがでしたか？

現在子どもが二人いますが、どちらも育児休業を取得しました。育児休業取得に関しては、職場の方も理解してくれましたし、上司にも仕事面でフォローして頂いたので、安心して取得することができました。

育児休業中は、子どもの世話、家事、妻のフォロー等いろいろ大変な面はありました（笑）でも、この時にしかできない貴重な経験が出来たと思っています。

監督官を目指す方へのメッセージをお願いします！

私は理系学部出身で労働基準監督官採用試験を受けました。理系の者でもアクティブに現場に出て、自分が見たもの感じたことを仕事にしていくことができるのは、労働基準監督官の仕事の魅力だと思います。

労働基準監督官採用試験が法律系だけではなく、理工系の採用枠があるということは、幅広い人材が活躍できる仕事ということです。

是非、京都労働局と一緒に仕事ができればと思いますので、ご応募お待ちしております！